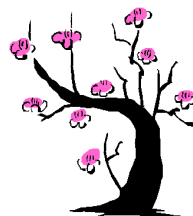




四郷小 学校だより

第 25 号
令和 5 年 2 月 28 日

早いもので、本年度最後の月、3月を迎えようとしています。最後の一か月、それぞれの学年で、卒業、進級に向かって、残された時間を大切に過ごすとともに、これまでに学んだことをさらに確かなものとなるように取り組んでまいります。



第5回くろがねもち協議会

少し前になりますが、2月10日（金）に、本年度最後の第5回くろがねもち協議会（コミュニティスクール運営協議会）を開催しました。

今回は、本年度の保護者・児童アンケートの結果について学校から説明するとともに、各ボランティア団体の代表の方に今年度の活動について総括していただきました。その後、くろがねもち協議会委員のみなさまに、本校の教育活動についてご協議いただきました。

また、この1年のコミュニティスクールとしての活動状況を振り返りながら、今後の取り組みについてのご意見等をいただきました。会議の中で出された内容の一部を以下にご紹介します。これらのご意見をふまえて、来年度に向けて本校の教育活動の改善を図ってまいります。



- 昨年度はコロナの影響でクラブ活動が中止になったり、活動を控えたりしたが、本年度は予定通り実施できた。活動内容や資料を工夫し楽しく有意義なクラブ活動を行うことができた。
- 挨拶ができる子が増えてきた。朝の挨拶だけでなく、季節の節目の挨拶（新年の挨拶など）をきちんとしてくれる高学年児童もいる。1年生についても、交通安全教室でボランティアと交流を持ってから、挨拶をする子や交通ルールを守って安全に登校できる子が増えてきた。
- 一旦停止のパンダシールが消えかけているところがあるので、貼りなおしてほしい。また、保護者の方も学校へ行く際は子どもたちと同じ通学路を歩いてもらいたい。
- 3、4年生の図書室利用が増えている。図書ボランティアの読み聞かせ会も感染症対策を行いながら実施したが、多くの児童が参加してくれた。
- 保護者・児童アンケートともに「進んで読書をする」という項目の値が低い。来年度、学校や家庭で本と接する機会を増やしていく取り組みを、さらに考えてもらいたい。
- 学校づくりビジョンと評価・アンケートの整合性を図ってほしい。ビジョンの重点が上がっていても、評価がされていない項目もあるので分かりにくいし、次年度につながらないのではないか。

リハーサル公開のご参観、ありがとうございました。

2月21日(火)学年ごとに「6年生を送る会」のリハーサル公開を行いました。たいへん寒い日でしたが、多くの保護者のみなさまに、ご参観いただきました。

子どもたちは、保護者のみなさまに見ていただき、少し緊張しながらも、いつも以上に張り切ってリハーサルに臨んだようです。6年生を送る会の本番に向けて、よいリハーサルとなりました。保護者のみなさまには、感染症対策や参加人数等、様々な点でご協力いただきました。ありがとうございました。



感謝の気持ちを届けた 6年生を送る会



2月24日(金)9時から本校体育館で「6年生を送る会」が行われました。今年の「6年生を送る会」は、6年生と発表学年のみが体育館に入り、発表学年は感謝の気持ちを目の前にいる6年生に伝え、他学年の児童は、各教室でオンライン配信された動画を視聴する形での実施となりました。

「6年生を送る会」の企画・運営は5年生が担いました。6年生の入場場面や、引継ぎ式の演出などを工夫するとともに、会をスムーズに進行してくれました。各学年の出し物についても、合唱や合奏、寸劇など、密にならない環境でマスクをつけた状態でできる出し物をどの学年も工夫しました。

委員会活動やたてわり班活動など、いろいろな場面でお世話になった6年生へ、1年生から5年生は思いを込めてお礼の言葉を伝えたり、中学校生活に向けてエールを送ったりする姿がみられました。短い練習期間でしたが、どの学年も練習の成果を存分に発揮することができました。

コロナ禍において、今できる範囲で工夫を凝らして、6年生に感謝の気持ちを届けることができた、6年生の心に響く「6年生を送る会」になりました。

